

日向路の博物館

発行：宮崎県博物館等協議会事務局 <http://miyahakukyo.starfree.jp>

■□■延岡城・内藤記念博物館■□■

延岡城西之丸跡地に新たな博物館が開館しました。旧石器時代から近現代に至る、延岡の歴史・考古・民俗・美術資料を展示する平常展示室や、当時の暮らしを体感できる体験展示室、様々な企画展・特別展を開催する企画展示室などがあります。ぜひお気軽にご来館ください。



延岡城・内藤記念博物館



平常展示室の様子

—宮博協だより第27号の発刊によせて—

宮崎県博物館等協議会 会長 岩切 喜郎

各会員館・園におかれましては、令和4年度の本協議会事業につきまして、格段のご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

本年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続く中ではありましたが、おかげ様で総会及び2回の研修会については、当初の計画どおり実施することができました。その内容等につきましては、本紙において記載しておりますのでご確認ください幸いです。

さて、新型コロナウイルス感染症は、国内発生から3年を経ましたが、社会に大きな制約を及ぼし続けている状況にあります。しかしながら、このコロナ渦におきましても、県内の各館・園には多くの方々にご来館いただいている状況にあります。

申し上げるまでもなく、私たち館・園は調査研究機関であるとともに、資料等の展示・解説を行う集客施設でもあります。これからも、積極的な調査研究活動を行うとともに、来館者の安心・安全を確保して、県民を初め様々な利用者の期待に応えていかなければならないと考えております。

今後とも、会員各館・園の皆様と連携して、宮崎県の文化の発展のため取り組んで参りたいと存じますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年度 宮崎県博物館等協議会 実施事業

1 令和4年度 総会、第1回研修会

【期 日】 令和4年6月3日（金）

【会 場】 宮崎県立美術館

【開会行事】 会長あいさつ 宮崎県総合博物館 館長 岩切 喜郎

【総 会】 ○ 議 事

- ・ 令和3年度事業報告について
- ・ 令和3年度決算（案）及びミュージアムマップ更新積立金残高報告、災害時相互協力基金残高報告について
- ・ 令和4・5年度役員（案）、事業計画（案）、収支予算（案）について

○ その他

- ・ ミュージアムマップ2022年度版の製作と配布について
- ・ ホームページ「日向路の博物館」の移動について
- ・ 宮崎県博物館等協議会会員証について
- ・ 宮崎県博物館等協議会会費納入について

【研修会】 ○ 講 演

- ・ テーマ「高齢社会における博物館の新たな価値創造を考える」
（－国内外の「博物館浴」研究を事例に－）
講師：九州産業大学 教授 緒方 泉氏

○ 視 察

- ・ 宮崎県立美術館 特別展「白髪一雄 ー行為にこそ総てをかけてー」
解説：宮崎県立美術館 学芸員

2 令和4年度 第2回研修会

【期 日】 令和4年10月26日（水）

【会 場】 延岡城・内藤記念博物館

【開会行事】 会長あいさつ 宮崎県総合博物館 館長 岩切 喜郎

【研修会】 ○ 講 演

- ・ テーマ「災害時における文化財の救済と資料保存について」
講師：九州保健福祉大学 准教授 山内 利秋氏

○ 研 修

- ・ テーマ「延岡城・内藤記念博物館のリニューアルにおける概要説明について」
解説：延岡城・内藤記念博物館 博物館係長 学芸員 増田 豪氏

○ 情報交換会

- ・ 宮崎県博物館等協議会加盟館における新型コロナウイルス感染拡大防止アンケートの集計結果について
- ・ ミュージアムマップについて

○ 視 察

- ・ 延岡城・内藤記念博物館 特別展「譜代大名内藤家 ーその歴史と名宝ー」
解説：延岡城・内藤記念博物館 博物館係長 学芸員 増田 豪氏

令和4年度 総会・第1回研修会について【報告】

1 総会

午前の総会では、前年度の事業報告と会計監査報告及び決算（案）、役員改選（案）、新年度の事業計画（案）と収支予算（案）といった、第1号～第5号議案について説明と協議が行われた。

また、その他の事項については、①ミュージアムマップ2022年度版の製作と配布について、②ホームページ「日向路の博物館」の移動について、③宮崎県博物館等協議会会員証について、④宮崎県博物館等協議会会費納入について説明と提案を行った。第1号～第5号議案を含め原案通り承認を受けた。

また、情報交換の場では、宮崎県立西都原考古博物館から来館者カードの記入に関する質問があり、現在の来館者カードの記入範囲について自己紹介とともに全館が報告した。



総会の様子

2 第1回研修会【講演】

第1回研修会では、九州産業大学地域共創学部の緒方泉教授による「高齢社会における博物館の新たな価値創造を考える－国内外の「博物館浴」研究を事例に－」をテーマに講演を行った。日本は、深刻な高齢社会の問題を抱える国であり、その中で博物館ができる役割について、海外の先進事例に学びながら説明をしていただいた。国内については、博物館でのリラックス効果を用いて人々の健康を支えるため、新潟県における新潟県立歴史博物館と新潟県庁健康づくり支援課とのコラボ企画など事例を挙げて説明があった。



緒方 泉氏による講演

3 第1回研修会【視察】

宮崎県立美術館2階展示室において「白髪一雄展－行為にこそ総てをかけて－」の視察を行った。本展では、初期の風景画から、徐々に抽象へと変化した1950年代の油彩や、白髪の代名詞と言える足で描いた躍動感溢れるアクション・ペインティングの作品など約70点に加え、白髪が実際に使用したロープや画材などの資料が展示されていた。美術館の職員の丁寧な解説もあり、参加者は興味深く作品を見学していた。



宮崎県立美術館 特別展視察の様子

令和4年度 第2回研修会について【報告】

1 第2回研修会【講演】

始めに過去の災害時の被災文化財の救済や、文化財の復旧の様子などについて事例の紹介が有り、地域資料の存在の価値と地域博物館が地域社会に果たす役割や期待について説明があった。次に、災害時の対応として、実際にどのような対応が行われたのか館の分野ごとに事例を挙げながら紹介され、宮崎県が南海トラフ地震の際に懸念される現状の体制について指摘があった。これをふまえ、災害を想定して各博物館がどのような準備をしておくべきか、文化財レスキューの対応のあるべきなど、実践的なアドバイスを頂いた。



講演

山内 利秋准教授による解説

2 説明及び情報交換会

前回、総会における情報交換の場において、各館・園における新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について具体的に知りたいという意見が出され、事務局でアンケートを実施した。今回、アンケート結果の報告を行い、全体で情報を共有した。また、ミュージアムマップの配布についての説明を行った。

3 第2回研修会【研修・視察】

施設の概要の説明とリニューアルに向けての経緯や基本構想、基本計画の説明があった。その後、館内および常設展の紹介やキャプションなど説明資料の趣旨、展示資料の特徴や視聴覚機器の工夫、さらにバックヤードの案内や工夫した点の紹介をいただき、開館に向けた御苦労などを伺い知ることができた。



研修

増田 豪氏の解説

また、視察では、延岡城・内藤記念博物館で開催中の開催記念特別展「譜代大名 内藤家」の解説をしていただいた。

【事務局からのお知らせ】

○ 災害時相互協力基金について

基金の受付を開始しました。来年度の総会でもご説明をいたします。HP等でもお知らせしておりますので、寄付の運用相談や問合せ等ありましたら、事務局までお知らせください。

○ 会員館のイベント広報について

協議会のホームページ及びSNSで会員館のイベント情報を広報しています。ぜひ、情報をお寄せください。また、記事の「シェア」等によって情報が拡散しますよう御協力ください。

○ 施設情報の更新について

会員館の施設情報について、4月初旬に確認のFAXをいたします。御協力ください。

※ 協議会の研修や活動について、ご意見等ございましたら、事務局までご連絡ください。

【発行】 令和5年3月31日

〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4-4 (宮崎県総合博物館内)

宮崎県博物館等協議会 事務局

Tel. (0985)24-2071 Fax. (0985)24-2199